

六甲アイランドだより

地域広報紙

2011年8月19日(金)発行
自治会報 第55号

発行人 北岡 英希
編集 自治会 広報部
発行者 六甲アイランドCITY自治会
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番地
TEL (078) 857-7375 FAX (078) 857-7376
H.P=http://www.ric.jp/
Mail=ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp
印刷 (株)甲南堂印刷

RICサマーイブニングカーニバル(六甲アイランド夏祭り)は、8月27日(土曜日)開催!!
詳細は、2・3面をご覧ください

NPO法人「仕事と子育て」カウンセリングセンター “輝く私”神戸RICステーションを訪ねました。

今回インタビューを受けていただいたのは、コンシェルジュの小泉尚子さんです。



Q 開設はいつでしょうか。

A 昨年の6月7日にオープンし、お陰さまで1周年を迎えました。

Q “輝く私”神戸RICステーションを分かりやすく紹介ください。

A NPO(「仕事と子育て」カウンセリングセンター)と企業(P&G)・行政(神戸市)・地域(六甲アイランドCITY自治会・大八木淳史事務所)が協力して運営する全国初のコミュニティステーションです。妊娠・出産・子育て期の女性が職場や住んでいる地域で情報を得たり、同じ環境や経験のある人と気軽に交流できる「場」として開設しました。

Q どんな人が利用できますか。

A 【仕事と子育て】の両立中、またはこれから両立しようと考えてる女性、子育てなどが一段落して社会と

の接点を持ちたいと考えている女性、またそのパートナー、職場の方々にもご利用いただけます。

Q どんな活動をしているのでしょうか。

A 【仕事と子育て】に関する情報提供やワークショップ・セミナー(基本無料)、NPO専任カウンセラーによるカウンセリングの提供(要予約・有料)を随時行っています。ワークショップは、4つのテーマ「私自身・子育て・キャリア&仕事・地域情報」を軸に開催し、講師は専門的な知識を持ち私共の活動をボランティアで支援下さる素晴らしい方ばかりです。一人ひとりが「きつと、もつと輝く私」をイメージし一歩踏み出す気持ちを応援します。

Q 具体的なワークショップをひとつ教えてください。

A 毎月開催の「すくすく歯つぴー」は、0歳〜12歳以下のお子様と保護



者を対象に虫歯の原因や予防歯科の必要性について学んでいただけます。講師は地域ボランティアの岩本由紀先生(小児歯科専門医師)です。参加者の方には、「少人数でアットホームな雰囲気の中楽しく学べた」「日頃気になっていたことも気軽に相談できて良かった」「参加して本当に良かった」など大変ご満足いただいております。

Q カウンセリングはどんなものですか。

A 【仕事と子育て】について迷ったり悩んでいる人、自分らしい生き方や働き方を立ち止まって考えたい人、両立のはざままで悶々とした気持ちを整理したい方にご紹介します。相談者に対しNPO専任カウンセラーがアドバイスや指示するのではなく、相談者本人の気持ちを引き出し、進むべき方向を明確にする手助けをします。詳しい内容についてはコンシェルジュにお問い合わせください。

Q 最新情報はありますか。

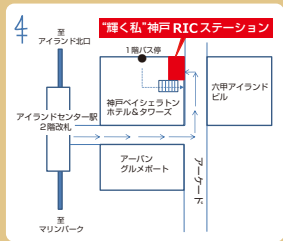
A 8月27日(土) 14時〜15時45分は、RICサマーイブニングカーニバル特別企画!!「やさしく心に届く手紙の書き方」を開催予定。講師の実体験をもとに手紙の持つパワーを紹介しながら簡単・気軽な手紙の書き方を伝授します。手紙をコミュニ

ケーションツールとして夫婦・家族・友人・仕事など幅広く活用いただけたいら幸いです。ぜひこの機会に大切な人に手紙を書いてみませんか、どなたでも参加いただけます。
(定員16名*申込先着順)



記者談…NPO法人「仕事と子育て」カウンセリングセンターの理事長は、「女性の品格」の著者で昭和女子大学学長の坂東眞理子さんです。RICステーションに一歩足を踏み入れると、そこはとても居心地の良い空間でした。コンシェルジュの小泉さんは本当に明るく活気あふれた方で、インタビューしている私も元気をいただきました。皆さんも、ぜひ一度RICステーションに立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

“輝く私”神戸RICステーション
(コンシェルジュ 小泉&小川)
〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-13
●電話 078-857-3223 ●FAX 078-857-3224
●http://www.shigoto-kosodate.net/
●開館日時:
(火・水曜日) 11:00~18:00
(木曜日) 11:00~19:30
(隔週土・日曜日) 11:00~15:00



いよいよ8月27日(土)、RICサマーイブニングカーニバル開催!

今年の見どころを六甲アイランドCITY自治会の高橋事業部長に話していただきました。



六甲アイランドCITY自治会 事業部長 高橋 松夫

リバーモールの流れではしゃぐ子供たちを見かけると、いよいよ夏休みと夏本番がやってきて、RIC最大のイベントであるサマーイブニングカーニバル(夏祭り)の季節になったのだと実感します。全国各地に郷里を持つ人々が移り住んだ、この六甲アイランドならではの「手作り」夏祭りは、今や神戸の夏の風物詩にもなっています。今年、集落全員で楽しむことの出来ない東北の皆さんがいらっしゃることも考えながら、だからこそRICは例年通りに夏祭りを開催し、心の中で、東北の早い復興と地元での夏祭りが開けるようになるよう願うばかりです。

さて、RICサマーイブニングカーニバル(夏祭り)は今年で24回目を迎えます。歴史や豪壮さでは本土のお祭とは比べ物になりませんが、先輩たちが営々と力を注いでくださり、そして住民全員のボランティア・サポートのお陰で、ここまで続けられたものと感謝しております。我々の子や孫が、この島を誇れる郷里として自慢でき

るまことにしたい、これが、手作りの夏祭りを継続してきた住民の大きな思いです。将来、子や孫がこの夏祭りを継承してくれることも期待したいものです。

今年の新たな取り組みは、①数年来の猛暑を考慮して、子供みこしの集合場所とパレード出発時間を変更

②京阪神の大学生のJAZZバンドの競演(プレステージは14時から、本番は南ステージで)

③神戸女子学生学生会の学生が初めてボランティアとして運営サポートに参加

④やぐらステージでは、和太鼓の熱演
⑤島外の方にも宣伝するために、六甲ライナーとの共同チケット販売(ライナー住吉駅で)があります。安全で安心な夏祭りを最優先で運営してまいりますので、皆様こそぜひお越しください。

最後に、マンション住人特有の近隣やコミュニティに無関心な方もいらっしゃいますが、この夏祭りのようなイベントを通じて自治会や街区理事会へ、また、目的を持って熱心に活動されている諸団体もありますので、是非このような地元のコミュニティ仲間、皆様が入ってくださると嬉しい限りです。今後とも、たくさんの方のご参加や協力をお待ちしています。

●子どもみこしパレード.....	16:15	スタート
●ゲームコーナー.....	17:30~21:00	
●露店屋台.....	16:00~22:00	
●ステージ(3カ所).....	17:30~21:30	



楽しみな「まちな」にぎわい「いっしょ」



六甲アイランドCITY自治会 会長 北岡 英希

当初の国際海上文化都市「六甲アイランド」の青写真であった「3万人が住む街」の構想は、阪神・淡路大震災を契機に長期低迷期に入り、六甲アイランド内の様子も震災前と後で大きく変化しました。特に島内は空店舗が目立ち、まちな賑わいも今ひとつの感を拭えません。六甲の先人達は行政に働きかけ空地に住居や店舗を誘致するなど、まちを元気にしようと「ハード」の拡大に力を注いできましたが震災後16年を経てもなお「ハード面」での改善は微々たるものです。私は、住んでいる人々や働いている人々の熱い思いや行動でまちを大きく変える事ができるのだという「ソフト面」での充実も必要と思います。要は箱物のハードに頼らず自らのアイデアと汗で既存を応用しつつ活性化を図ることが重要と考えています。



まちなにぎわい創出実行委員会の様子

「現状を何とかしよう」との思いから昨年10月に「まちなにぎわい創出実行委員会」を当自治会、地域振興会、まちづくり協議会の有志で立上げ、「にぎわい」をテーマとした調査や論議を毎月継続しております。私自身も自治会長として、また「にぎわいづくり」の委員長として参画しています。この運営をサポートする自治会予算を今年度から計上させていただきます。

にぎわいづくり委員会の仲間から色々な楽しいアイデアが続出する中で、はつきりと方向付けできたひとつの取組は、サイ

クルタウン... 六甲アイランド(自転車による安全で健康的な街づくりの実践)です。詳細は近々に「まちかど会議」を開くなどして広報

南ステージ

- スイングジャズクルーズ with大道芸
- Chashy
- 六甲アイランド高校吹奏楽部
- コーベアーじゃんけん大会
- ysDANCE
- 神戸ファイニーズ
- 六甲アイランド高校ダンス部
- 吹奏楽団「湊」
- YMF
- 甲南大学 JAZZ 研究会

やぐらステージ

- 盆踊り①
- 流通科学大学和太鼓部
- 盆踊り②
- ジアンタンテ



北ステージ

- 向洋中学校吹奏楽部
- ちゃいんどモダンダンス
- 魚崎結舞
- ダンスコミュニティ FORWARD
- A・T・G
- Oli Oli
- (仮名)剣道教室
- Groove Box
- アフロディーテ
- 六甲アイランド高校ダンス部卒業生



RICサマーイブニングカーニバル演目予定

RICサマーイブニングカーニバル会場図

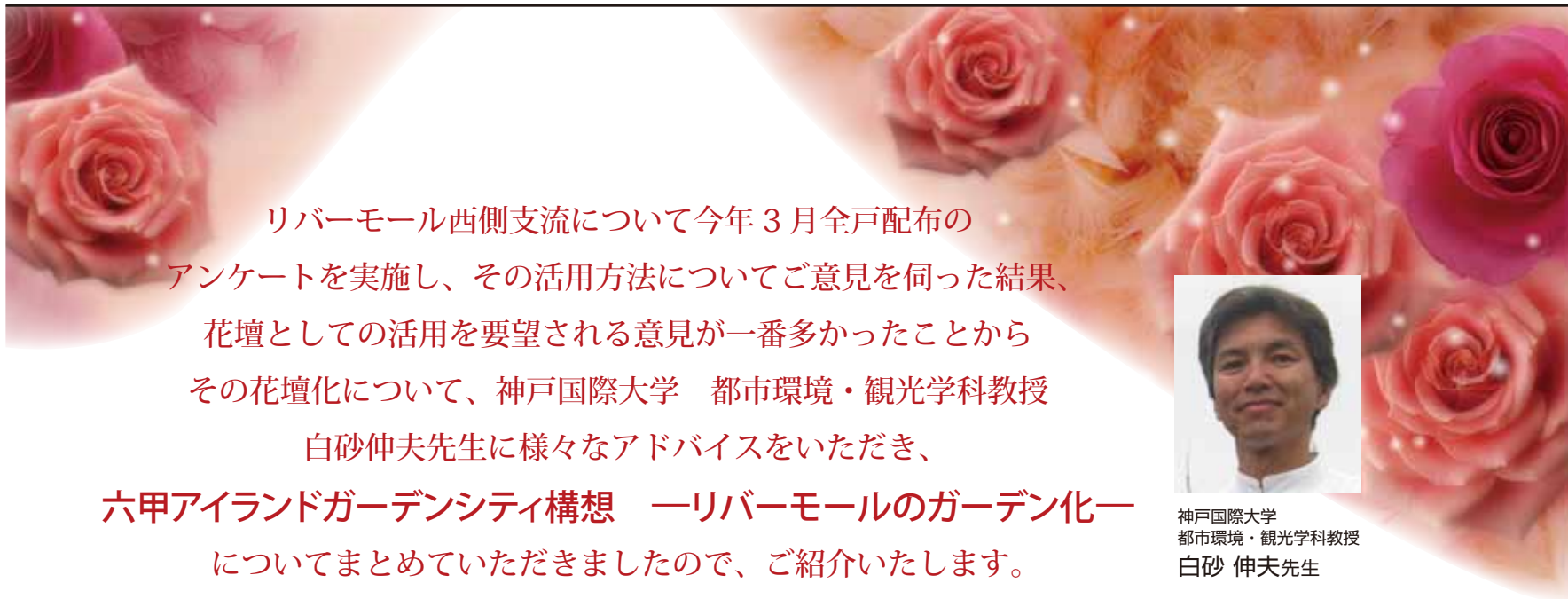
致しますが、市や地域全体での協働と県や区の助成を受けて「市民自転車教室」の定期開催「サイクリング環境の充実」とサイクリングやジョギング仲間との交流基地づくりとして全国規模の「自転車競技大会開催」などが実現できればと思っております。六甲アイランドは、人工島特性のフラットな外周道路を持ちサイクリングやマラソンを行うには最適な環境であり、また「シティヒル」は散歩やジョギングに適しており、「駅伝」にも最適です。是非この健康的な環境を「にぎわいづくり」に活かしていきたいものです。

もうひとつ進めている活動は「姉妹人工都市の連帯」です。これは、特有の風土・文化・生活環境を有する「人工島」の住民同士がお互いに連携し、学びあい、交流を重ねることによって活性化を図ろうとするものです。具体的には福岡市東区に誕生した人工島「ふくおかアイランドシティ」で結成された「アイランドタワー自治会」との協働を進めようとしています。



から訪れてくれる街...六甲アイランドのにぎわいを目指したいと思います。





リバーモール西側支流について今年3月全戸配布のアンケートを実施し、その活用方法についてご意見を伺った結果、花壇としての活用を要望される意見が一番多かったことからその花壇化について、神戸国際大学 都市環境・観光学科教授

白砂伸夫先生に様々なアドバイスをいただき、

六甲アイランドガーデンシティ構想 —リバーモールのガーデン化—

についてまとめていただきましたので、ご紹介いたします。



神戸国際大学
都市環境・観光学科教授
白砂 伸夫先生

4月に神戸国際大学でガーデンアイランド構想を発表させていただきました。これは大学のプロジェクト17である「魅力あるまちづくり」の一環として発表したものです。六甲アイランドは建設されて23年が経ち、まちのあり方も時間と共に変化してきました。さらに老朽化はまちのシンボルであったリバーモールにも及び、一部が埋め立てられるという計画が持ち上がり、皆さんに落胆と不安を与えたのではないのでしょうか。

「魅力あるまちづくり」で提案したいのは、これからのまちづくりの主役はまちに住むみなさんだ、ということ。ここに住んでいる人々で楽しみながら、素敵なまちを創っていくというものです。巨大投資をしなくても簡単に実現できる方法としてガーデンシティというアイデア

を提案いたしました。既にチュール祭やさまざまなイベントがみなさんの手で実行されています。これはとても素晴らしいことです。

さてリバーモールですが、幸いメインの流れは残されています。そして埋め立てられた場所をメインの水の流れに加えてαとなるようなものと考えれば、水があつたとき以上に魅力的な空間が創出できるのではないかと考えました。それがガーデンです。皆さんの有志の方からバラをテーマとしてはどうでしょう、というアイデアもいただきました。来年の5月にみんなで食べ物とワインを持ち寄ってバラのパーティを開催するというのも楽しいアイデアです。楽しいことを考えて、それをいかに実現していくか、その道筋をいっしょに考えていきましょう。



バラは一般に難しいと言われています。確かによく知られているバラはハイブリッドティーという系統のバラで、メロンテなくしては美しい花は咲きません。しかしバラは世界に2万種といわれるほど多くの品種があり、その中からシュラブやランブラーといった丈夫な系統のバラを選べば、ロー

ズガーデンも視野に入ってきました。そこに一年をとおして花が咲くように、オシャレなジキタリスや丈夫なクリスマスローズといった宿根草を混植すると素敵なローズガーデンが誕生します。ガーデンですから、いくら丈夫な花であるとはいえず、やはりメンテナンスは必要です。このガーデンを皆さんで育ててみてはいかがでしょう。努力と根気は必要です。しかし、そこにはそれ以上の価値があります。花の美しさの発見、自然のすばらしさ、花づくりをとおしてのお友達との出会い。あるいは他県へガーデン見学に出かけ交流の輪を広げることも可能でしょう。さらにローズガーデンが六甲アイランド全体に広がれ

ば、観光名所となるかもしれません。そうすれば自然にまちにぎわいもどき、商業も新しく育つに違いありません。もちろんこれは1つのストーリーです。でも実現できそうなストーリーだとは思いませんか。まちづくりは時間をかけてみないとともに歩いていくものだと思います。



お問い合わせ先

六甲アイランドCITY自治会(RICふれあい会館)
広報部 井藤まで
TEL 857-7375 FAX 857-7376
E-MAIL ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp

編集後記

今年六甲アイランドに紫陽花の花が多く場所に咲いており非常に美しいと感じました。来年は是非、島を一めぐりして鑑賞したいと思います。皆さんもおススメですよ。RICサマーイブニングカーニバル、みんなで盛り上げましょう。

